

大東建託株式会社が発行する「グリーンボンド」への投資について

JA 宮崎中央（代表理事組合長 栗原 俊朗）は、このたび、大東建託株式会社（以下「同社」という）が発行するグリーンボンドに投資しました。

本グリーンボンドは、同社の環境基本方針である、「私たちは全ての事業活動において、省資源、再利用、再資源（3R）に努め、地球環境の保全に積極的に取り組みます。また、土地活用の先進企業として、地域社会や自然との調和を重視し、良好な住環境を提案し続けます。」を基に、同社が策定した「グリーンボンド・フレームワーク」に基づき発行されたもので、太陽光発電設備の新規設置に係る設備投資に用途を限定した債券で、同社ではこの取り組みが SDGs（※）の達成にも寄与するものと考えています。

本グリーンボンドへの投資が、環境改善のために活用され、地域農業・経済のさらなる発展に繋がっていくことを期待しています。

●債券の概要

| | |
|--------|------------------------|
| 銘柄名 | 大東建託株式会社第1回社債（グリーンボンド） |
| 発行日 | 令和3年12月2日 |
| 発行総額 | 110億円 |
| 当JA購入額 | 1億円 |
| 期間 | 10年 |

※持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月に国連で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる加盟国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと。